



整理番号	HT28217	分野	自然・生物	(キーワード)	生物多様性
------	---------	----	-------	---------	-------

神戸大学

プログラム名 寄生虫が森と川を育む!?ハリガネムシを通して自然をみてみよう

先生(代表者)	佐藤拓哉(さとうたくや)大学院理学研究科・准教授				
自己紹介	子供の頃から溪流魚を始めとして、溪流に住んでいる生き物たちが好きでした。大学生になって自分の研究をはじめ、ハリガネムシという寄生虫がいることで、溪流魚と森や川の生物たちが複雑に関係しあっていることを発見しました。この奇妙な生物たちの関係を皆さんと一緒にながめてみたいと思います！				
開催日時・主な募集対象	平成28年 9月 18日(日)	(対象)	中学生 高校生	(人数)	15名
集合場所・時間	JR 藤並駅 (清水町付近在住の方は応相談)		(集合時間)	9:30	
開催会場	京都大学フィールド科学教育研究センター 和歌山研究林 住所: 〒643-0551 和歌山県有田郡有田川町上湯川 76 アクセスマップ: http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/wakayama/access				
内 容					
<p>自然界の生き物たちは、おどろくほど不思議なつながりをもって暮らしているようです。皆さんにもなじみの深い(?)寄生虫である「ハリガネムシ」は、森に住む昆虫の脳を操作して、川に飛び込ませます。川に飛び込んだ昆虫たちは、魚にとっても大切な餌になっています。9月の溪流はまさに、この不思議な命のつながりが動いている季節です！</p> <p>京都大学和歌山研究林に行って、ハリガネムシがつくりだす生きものたちの複雑なつながりを実際に調査してみましよう！そして、森と川の連環の大切さについて考えてみましょう。</p>				 <p>カマドウマ類の一種に寄生しているハリガネムシ (Amphipoda californica)</p>	
スケジュール			持 ち 物		
<p>9:30 JR 藤並駅に集合</p> <p>11:30-12:00 和歌山研究林到着、受付、スタッフ紹介、昼食</p> <p>12:00-12:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>12:15-12:45 講義「森と川をつなぐ生きものたちの話」(講師:佐藤拓哉)</p> <p>12:45-13:00 実習準備</p> <p>13:00-15:00 実習「生物の採集・観察」</p> <p>15:00-15:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)</p> <p>15:30-17:30 JR 藤並駅まで送迎、解散</p>			<p>濡れてもよい服・着替え、タオル、軍手、長靴、鉛筆、</p>		
			特 記 事 項		
			<p>溪流の水は冷たいので、濡れてもよい服装(長袖・長ズボン)を用意してください。</p> <p>当日だけでなく、前日までに大雨が降った場合、やむなく中止する場合があります。</p>		

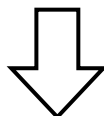
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	神戸大学大学院理学研究科・佐藤拓哉
住所：	神戸市灘区六甲台町 1-1
TEL 番号：	078-803-5707
FAX 番号：	078-803-5707
E-mail：	Hirameki-tokimeki@hotmail.com
申込締切日：	平成28年8月7日(日)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月20日(土)までに FAX またはメールにて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
佐藤拓哉	H27-H29	基盤研究(B)	15H04422	複合生態系における寄生者感染動態と群集動態の関係の統合理解



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。